



**Daiwa Lease**®  
大和ハウスグループ

N e w s R e l e a s e

平成20年10月27日  
大和リース株式会社

## 大和リースは、屋根緑化システムのリース事業を開始しました

この度、大和ハウスグループ企業であり、公共施設・商業施設・集合住宅などの請負、建築リース事業を手掛ける大和リース株式会社(大阪府中央区、森田俊作社長、06-6942-8011)は、環境重視の事業展開を目指す企業や公共団体等を対象に、ファイナンスに関わる利用者負担を軽減し、品質保証も加味した「屋上緑化リース事業」を業界で初めて展開することになりました。

近年、改正省エネ法の施行や、エンドユーザーの環境意識の高まりを受け、企業の環境対策が活発化してきました。特に屋根緑化、屋上緑化、壁面緑化といった建物緑化は、施設によって工場立地法や条例に基づく緑化義務を負うケースが急速に広がり、市場規模の拡大が見込める注目の分野となっています。

当社では、平成19年10月より、施工が早く、コストパフォーマンスが良く、メンテナンスも簡易な折板屋根緑化システム『eco(エコ)ヤネ』の販売展開を行なってきました。営業範囲が折板屋根の多い工場から商業施設、集合住宅などへと広がるなか、屋上や壁面、メンタルヘルスの観点からオフィス内にも緑化導入のニーズが高まっています。そこで顧客ニーズに対応するため、大和リースはこれまでの屋根緑化システムの拡販から、範囲を建物緑化全体へ広げることになりました。

建物緑化市場の拡大とともに、契約に関する要望も高度化し、単なる売切契約だけでなく、リースでの契約を希望されるケースも増えています。そこで折板屋根の緑化システム『eco(エコ)ヤネ』に続き、新たに市場投入したスラブ屋根の緑化システム(ecoヤネ・スラブ)においてもリース契約の対応を開始します。

## 大和リースは、総合緑化事業にむけての活動を開始しました。

屋上緑化・壁面緑化分野においては業界大手の東邦レオ株式会社、室内緑化分野においては販売からレンタルまでを含むグリーンスケープ事業を展開するフロレゾン株式会社と協力体制を構築することで、早期の販売体制を確立します。取扱い品目やリース料金体系は現在検討中で、平成20年中を目処に新たなサービス体制を開始する予定です。

総合緑化事業をワンストップで行うため3社が業務提携締結にむけ合意し、同社商品のeco(エコ)ヤネに続き、提携企業が提供する屋上緑化・壁面緑化・室内緑化などに適用範囲を広げ全国規模で顧客獲得を目指します。

本件に関するお問い合わせ  
大和リース株式会社 本社 総合企画部 岸田  
TEL:06-6942-8068